

**(仮称) 熱海文学館設立準備支援業務委託
仕様書**

本仕様書は、熱海市（以下「委託者」という。）が実施する（仮称）熱海文学館成立準備支援業務に関して必要な事項を定めるとともに、受託者が履行しなければならない事項を定めるものとする。

1 委託業務名

（仮称）熱海文学館設立準備支援業務委託

2 委託場所

熱海市役所ほか市指定場所

3 委託期間

契約締結日から平成32年3月31日とする。

4 業務内容

（1）熱海文学館設立準備委員会の運営支援

受託者は、熱海文学館設立準備委員会（以下「準備委員会」という）開催に際し、次の支援を行う。なお、準備委員会の委員は委託者が選定・招集（10名以内）し、委員への報酬については委託者から支払うものとする。

① 準備委員会への出席

業務期間内に開催される全ての準備委員会（計3回）に出席する。

② 会議資料の作成支援

受託者は、担当者と打合せを行い、上記会議における検討資料の作成、資料への意見の反映等を行う。

③ 会議録の作成

受託者は、上記全ての会議における会議録を作成する。会議録は、概要版と音声録音による全文起こしの2種類を作成する。

（2）報告書の作成支援

（仮称）熱海文学館の整備のあり方や目指すべき方向性等について、次の事項からなる報告書の作成支援を行う。

① 整備の基本理念

(ア) 上位計画・関連計画との位置付け

開設を検討するにあたって関係する市の上位計画や関連計画等との位置付けを、準備委員会での意見や委託者が用意する計画書等の参考資料に基づきながら体系的に整理する。

(イ) 基本理念

上位計画・関連計画との位置付けに基づき、(仮称)熱海文学館の整備の基本理念について、準備委員会での意見をふまえ整理する。

(ウ) 基本方針

基本理念に基づき、(仮称)熱海文学館の整備の基本方針について、準備委員会での検討及び助言をふまえ、体系的に整理する。

② 展示計画

(ア) 展示の基本的な考え方

整備の基本方針に基づき、(仮称)熱海文学館の展示の基本的な考え方について体系的に整理する。

(イ) 展示構成

上記の基本的な考え方に基づき、展示テーマ及び展示シナリオについて体系的に整理する。

(ウ) 展示計画の課題、検討事項の整理

展示計画を作成するにあたっての今後の課題や検討事項について整理し、とりまとめる。

(3) 概算整備費の算出

計画内容に基づき、整備工事費、設計費等の概算の事業費を算出する。

(4) 協議・打合せ

上記業務を円滑に遂行するため、定例的に打合せを行う。その際は、可能な限り準備委員会開催日時の前後に委託者と調整し行うものとする。

5 成果品

本業務における成果品は以下とする。

- (1) 報告書 A 4 縦、20 頁程度、データ納品
- (2) 会議録 (概要版、全文起こしの 2 種類) 1 式
- (3) 上記電子データ 1 式 (CD-ROM 等 2 枚)

6 業務実施にあたっての留意事項

- (1) 受託者は、業務終了後、貸与された資料を直ちに返却するものとする。
- (2) 受託者は、業務上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- (3) 受託者は、成果品について委託者の承諾なしに他のいかなるものに対してもそれを閲覧、複写、譲渡、または提供してはならない。
- (4) 受託者は、業務の遂行にあたって生じる事故等の損害は、全て自己の責任と負担において対処し、その損害に対する損害賠償を負うものとする。
- (5) 成果物の著作権は、委託者に帰属する。ただし成果物の使用は、原則として本業務の目的の範囲内に限定する。また、成果物のデザイン、解説原稿、図表、新規撮影写真、イラストレーション等の著作人格権は著作者に留まるものとし、著作物が本業務の目的以外に使用の範囲が及ぶ場合は、委託者および受託者両者が協議し、その使用にあたっては著作者の承諾を受けるものとする。

7 その他

本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、担当者と協議の上、その指示に従い業務を遂行するものとする。